

赤れんが

平成16年 春号

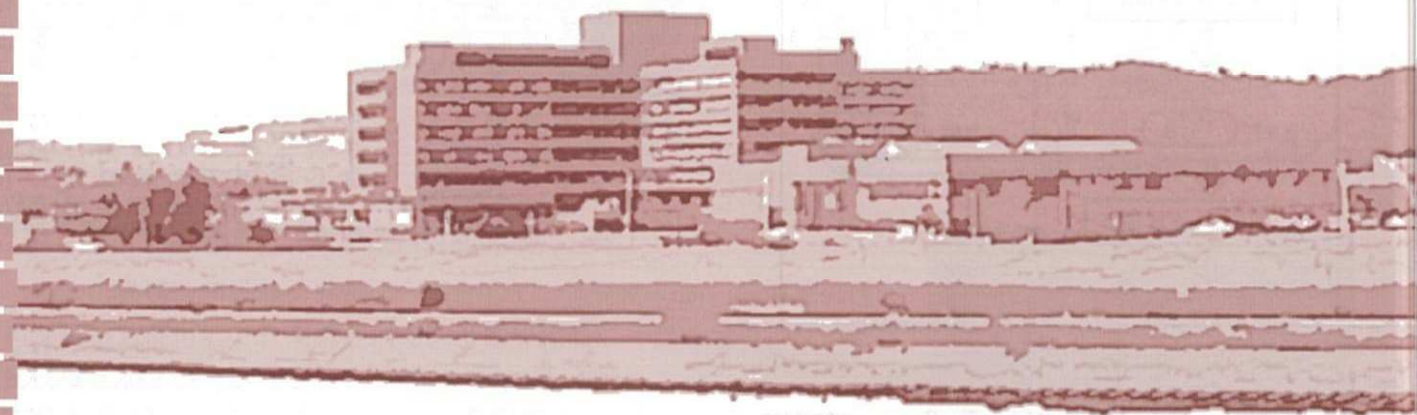
- 知事メッセージ
- 研修医制度について
- ボランティア活動の紹介
- Q&A(質問)コーナー
- 診療案内他

理念

鳥取県立中央病院は、県の基幹病院として良質で思いやりのある医療を提供します。

方針

- 私たちは、急性期の高度・特殊医療をおこないます
- 私たちは、地域の人たちの安心・安全のため、救急医療に取り組みます
- 私たちは、地域の医療機関との連携強化に努めます
- 私たちは、地域の人々が納得される医療を行います
- 私たちは、組織人としての役割を遂行できるよう、研修・研鑽します



■ 病院スタッフの皆さんへ ■

「自己規律と透明性が 信頼につながる」



鳥取県知事
片山 善博

もちろんミスでないのに誤解された時は、そのことをはっきりと説明すべきです。

ミスがあった事実が公になると信頼に傷がつくと考えるのは間違いで、むしろ隠蔽工作や強弁を張ることの方が信頼を損なう結果となります。率直にミスをミスと認め、同じ過ちを繰り返さないようにすることこそ真の信頼につながるはずですよ。

県民から高い信頼を寄せられる県立中央病院として、自ら是を是、非を非とできる自己規律と高い透明性を保つよう、皆さんの努力を期待しています。

医療機関にとって最も大切なのは信頼です。信頼を得るためには、的確な診断と高度な技術でミスのない治療を施すことでしょう。医療ミスはあってはならないことで、そのためには最善の努力が求められます。

ただ、所詮人間のやることです。ですから、どんなに気をつけてもミスがあり得るのが現実です。そのあってはならないミスが発生してしまった時、そのこと自体を隠したり、ミスではないと強弁したりすることが世間ではよくあります。

「病院長とって」



鳥取県立中央病院
院長
武田 健

創刊号に取り上げることに
なったのは「研修医」です。
このごろニュース等で研修医
という言葉をよく聞かれるこ
とだと思います。どんな名医と
いわれる人でも医師になりた
てのころから名医ではありま
せん。医学部を卒業後、国家
試験に合格して2年間は全員
が研修医として指導医の指導
の下に主治医として患者様を
診ることになります。その間
に多くの知識や技術を得、人
間性を磨いて立派な医師に成
長していきます。

研修医はどんな病院でも研
修できるわけではありません。
国の厳しい基準に合格した臨
床研修指定病院でしか研修で
きません。従って、県立中央
病院が臨床研修指定病院であ
ることは私たち職員にとつて
も市民の皆さんにとつても誇
るべきことです。昨年まで県
内には鳥取大学、県立中央病院、
鳥取市立病院の3病院しかあ
りませんでした（現在は7病
院に増えました）。

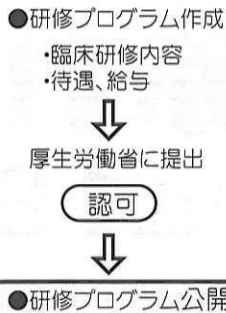
研修医は医師としての経験
は勿論少ないのですが、日夜
立派な医師になる努力をして
います。彼らが実際にどの様
な仕事をしているかを知って、
皆さんも協力してやってくだ
さい。

● 研修内容(2年間)

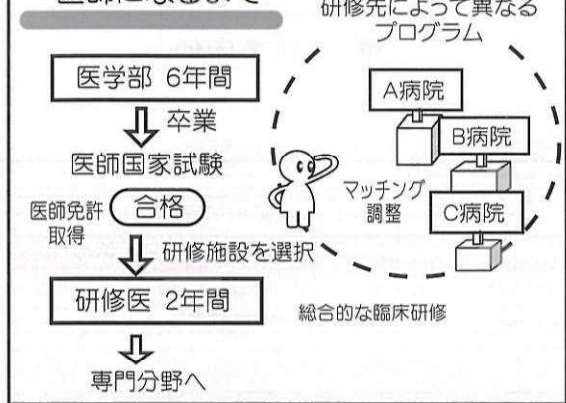
- 1年目 基本研修科目(内科、外科、麻酔科、救急)
- 2年目 必修科目(小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療) 病院独自のプログラム

当院では、各診療科の医師の指導に加え、チューターと呼ばれる担当医が2年間を通して指導します。

研修指定病院になるには



医師になるまで



特集 研修医

今回は、医師の卵「研修医」特集です。この春研修医制度は大きく変わり、より総合的な視点を持った医師が求められるようになりました。

当院では現在12名の研修医が、日夜診療の中で研鑽しています。

指導医の立場から

麻酔科部長 内田 博

「体はつらくても、毎日が新鮮で楽しい！」
といった研修になるとよいですね。若い医師が多い病院は活気があります。

芽をだしたばかりの若葉マーク研修医が、大きな立派な樹木に成長するように、みんなで光をあて、水をやり、肥料をやって見守っていきましょう。

当院内科は消化器、呼吸器、腎臓、糖尿病、血液の専門医が、また他科におきましても各科の専門医がいらっしゃるため最新で医療を進めていきます。

医師は医師国家試験に合格して2年間は研修医として様々な症例を研修します。多くは大学病院や当院のような臨床研修指定病院にて研修を行います。

私の場合1年目は大学の呼吸器内科で研修を行い、2年目を当院の内科で研修を行うことになりました。指導医の先生についていただき、入院患者の回診、外来患者の胃カメラ、胃透視、超音波検査、救急外来などを相談しながら行います。経験症例数の少ない研修医でも患者様にとっては医師であり、間違った治療方針では決して許されません。常に「報告、連絡、相談」で医療を進めていきます。



内科研修医
武田 賢一

「研修医とって」

適切な治療方針が行える環境にあります。研修医はとにかく相談しなくてはなりません。立場上どの科の医師に対してても何でも聞けるので、わからないことはどんどん聞いて方針を決定していきます。

私は1年を通じて内科で研修をおこないましたが、何でも相談しやすい環境でありとてもよい研修ができたと思います。今後の医療現場でもこの1年の経験を活かしてよりよい医療を行っていきたくです。



※カンファレンス：さまざまなテーマ・症例などの勉強会。

院内トピックス

こんなことやってます!

ボランティア活動

現在、病院ボランティアとして18名（男性5名）が参加しています。若い学生から幅広い年齢層で活動しています。

朝9時から11時の間、外来窓口付近で、患者様の手助け（受付の補助、検査室への案内、トイレの介助等）をおこなっています。依頼があれば病棟などで患者様の話し相手や本を読んだりといった活動も行っています。

気軽に声を掛けてくださいネ。



病院ボランティアの募集

当院のボランティアとして、患者様とのふれあいを通じ、医療環境にぬくもりを与えていただける方を募集しています。

- 外来ボランティア
 - ・身体障害のある方、高齢者の援助
 - ・初めて病院を受診された方の案内
 - ・視力や聴力に障害のある方の援助
 - ・日本語に不自由な方の援助
 - ・一時的な子守
 - ・代行筆記
- 病棟ボランティア
 - ・お話し相手
 - ・代行筆記
 - ・買い物
 - ・生け花
 - ・本読み
 - ・お散歩
 - ・図書の貸し出し
 - ・壁の飾りつけ 等

■ 問合せ先 ■
鳥取県立中央病院 総務課
電話：0857-26-2271 内線 2207

おはようあいさつ運動

院内の接遇改善委員会活動の一環として、週始めの朝、各部署の代表者が病院玄関付近で、来院される患者様や職員に「おはようございます」と元気よくあいさつをしています。

朝の気持ちの良いあいさつは、医療の場でも職員同士でも、円滑なコミュニケーションを生む大切な始まりの言葉になっています。



Q & A コーナー

患者様、県民の皆様からの質問、疑問、意見に対してお答えします。多くのご意見をお待ちしています。

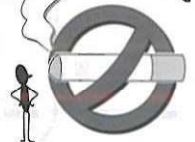
Q.1 外来診察の待ち時間が長いのはなぜですか？ 予約していても何時間も待たせるのはおかしくありませんか？

A お待たせして申し訳ありません。当院は待ち時間解消のため「予約制」を取り入れておりますが、1日の予約が約600人に対し、予約外の方が多いときには約400人も来られます。中には診断を急ぐ患者様もおられるため予約枠がずれ込むケースが珍しくありません。どちらの方も何らかの不調で来院されているのですから、お待たせするのは大変心苦しいのですが、当院のように地域医療の中で高度医療や救急医療といわれる分野を担うよう期待されている病院にとって「完全予約制」とするのは難しいのです。今後、工夫しながら待ち時間の短縮に努めますのでご理解下さい。

Q.2 全館禁煙になると聞きましたが、いつからですか？

A 昨年5月の「健康増進法」に基づき、全国的に公共の場で受動喫煙を防止する動きが活発になっています。当院でも今年4月1日から「館内(院内)禁煙」を実施します。当院を利用するすべての人の健康を守るため、ご協力とご理解をお願いいたします。

平成16年
4月1日～



外来診療日程表 (平成16年4月1日～)

| 名称 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|--------|--------|------|-------|------|
| 総合診療科 | 田中孝 | 足立 | 足立 | 吉田 | 小村 |
| | 杉本 | 清水辰 | 田中究 | 榑崎 | 岡田 |
| 内科 | 榑崎 | 榑崎 | 田中孝 | 古川・山根 | 清水辰 |
| | 山本寛/澄川 | 田中孝 | 岡田 | 小村 | 杉本 |
| | 田中究 | | 武田倬 | 山本寛 | |
| 循環器科 | 那須 | 遠藤 | 那須 | 森谷 | 吉田 |
| | 吉田 | 吉田 | 森谷 | 遠藤 | 那須 |
| | | 森谷 | | | 遠藤 |
| 神経内科 | 中安 | 土居 | 中安 | 土居 | 中安 |
| | 林 | | | | 林 |
| 精神科 | 松林 | 松林 | 松林 | 松林 | 松林 |
| 小児科 | 常井 | 星加 | 宇都宮 | 星加 | 宇都宮 |
| | 豊島 | 宇都宮 | 近藤 | 常井 | 橋田 |
| | 宇都宮 | | 星加 | 豊島 | 常井 |
| 外科・小児外科 | 岸 | 澤田 | 清水 | 河村 | 福田 |
| 整形外科 | 山本哲 | 鱸(すずき) | 鱸 | 鱸 | 服部 |
| | 山本清 | 山崎 | 山本清 | 山本哲 | 山本哲 |
| | 服部 | | 山崎 | | |
| 形成外科 | 坂井 | | 坂井 | | 坂井 |
| 脳神経外科 | | 稲垣 | 佃 | 大竹 | |
| | 稲垣 | 大竹 | 稲垣 | 佃 | 稲垣 |
| 胸部外科 | | 谷口 | | 森本 | 宮坂 |
| | | 丸本 | | | 丸本 |
| 泌尿器科 | 根本 | 渡邊 | 引田 | 渡邊 | 根本 |
| 皮膚科 | 河上 | 河上 | 河上 | 河上 | 河上 |
| 産婦人科 | 皆川 | 大野原 | 池野 | 坂本 | 皆川 |
| | 大野原 | 池野 | 皆川 | 皆川 | 大野原 |
| | 池野 | 坂本 | 大野原 | 池野 | 坂本 |
| 眼科 | 伊藤 | | 伊藤 | | |
| | | 川口 | | 川口 | 川口 |
| 耳鼻咽喉科 | 竹内 | 竹内 | 大学医師 | 竹内 | 大学医師 |
| | 鈴木(午後) | | 鈴木 | | 鈴木 |
| 放射線科 | 藤原 | 中村 | 中村 | 三島 | 藤原 |
| 麻酔科 | 内田 | 豊田 | 内田 | 小笹 | 内田 |
| 口腔外科 | 谷尾 | 谷尾 | 谷尾 | 谷尾 | 谷尾 |
| | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 |
| 人間ドック | 青木 | 青木 | 青木 | 青木 | 青木 |

鳥取県立中央病院 外来診療受付時間 8:30~11:00

※外来は基本的に予約制です。

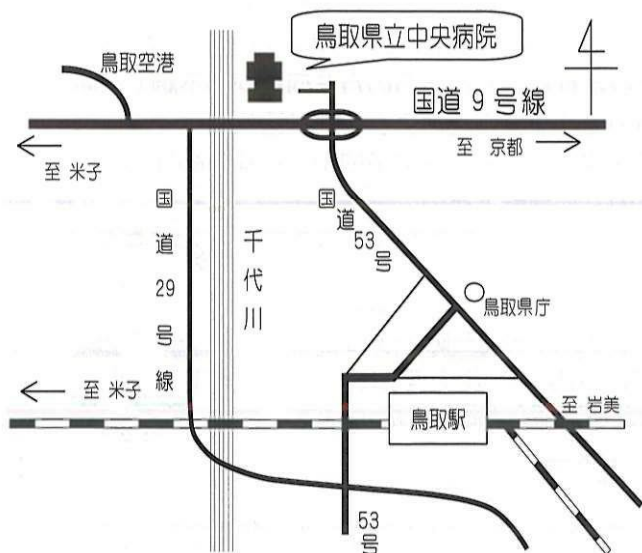
予約に関する変更・お問い合わせは午後2時から受け付けます。

※緊急手術等で担当医が変更になることもあります。

面会時間 13:00~20:00

専門外来等

| 名称 | 曜日 | 担当医 |
|-----------|--------------|-------------|
| ペースメーカー | 水・午後 | 循環器(森谷) |
| 物忘れ | 火・午後 | 精神科(松林) |
| 尿失禁 | 水 | 泌尿器科(渡邊) |
| 乳 腺 | 火 | 胸部外科 |
| スポーツ | 水・午後 | 整形外科(鱸) |
| リウマチ | 金・午前 | 整形外科(山本哲) |
| アレルギー・花粉症 | 月・午後 | 耳鼻科(鈴木) |
| 更年期 | 金・午後 | 産婦人科 |
| 発 達 | 第2・4 金・午後 | 小児科(豊島) |
| 小児肝炎 | 月・午後 | 小児科(星加) |
| 乳児健診 | 火・午後 | 小児科 |
| 妊婦教室Ⅰ | 第2水曜 午後 | 産婦人科 |
| 妊婦教室Ⅱ | 第3水曜 午後 | 産婦人科 小児科 |
| 安産教室 | 第4水曜 午後 | 産婦人科 |
| 内分泌・不妊症 | 月・水・金 午後 | 産婦人科(大野原) |
| 産科・周産期 | 月・水 午後 | 産婦人科(池野) |
| 婦人科腫瘍 | 水・午後 | 産婦人科(皆川) |
| 網膜・硝子体外来 | 月 | 眼科(伊藤) |
| アトピー | 水・午後 | 皮膚科(河上) |
| 睡眠障害外来 | 水・午後 | 精神科(松林) |
| 思春期外来 | 月・午後 | 精神科(松林) |



★【創刊にあたって】

鳥取県立中央病院は皆さんと共に創る病院を目指して努力している自治体病院です。

そのためにはまずこの病院を知っていただくことが必要です。

中央病院の役割や行っていることを県民の皆さんにお伝え出来るように「赤れんが」を発行することになりました。

院長 武田 倬

発行 鳥取県立中央病院 (〒680-0901 鳥取市江津730)
電話 0857-26-2271 ファックス 0857-29-3227
ホームページ <http://www.pref.tottori.jp/chuoubyouin/>